

「フリーズテック」「ルミノックス」が公式サポート 世界トップレベルのロープレスキューチーム「JAPAN WEST 9PM」が 【GRIMPDAY 2025 SWISS EDITION】にて5位健闘！

“喜びを企画して世の中を面白くする” 商品を流通させる株式会社リベルタ（本社：東京都渋谷区、東証スタンダード：4935）が展開するクーリングウェア・ギアブランド「フリーズテック」と、過酷な状況での機能性を誇るスイス製ウォッチ「ルミノックス」がサポートするロープレスキューチーム「JAPAN WEST 9PM」が、6月4日～7日にスイスで開催された【GRIMPDAY 2025 SWISS EDITION】にて、5位の成績を収めたことをご知らせいたします。

- フリーズテックブランドサイト：<https://lodef.jp/freezeteck/>
- ルミノックスブランドサイト：<https://luminox.jp/>



災害時には、自衛隊のみならず、多くの救助・レスキュー隊が現地に派遣され、さまざまな活動を行っています。過酷な環境下においては、ウェアを含む装備品は「命の次に重要」と言っても過言ではありません。株式会社リベルタは、中国・四国地方を拠点とする災害救助関係者によって構成されたロープレスキュー隊「JAPAN WEST 9PM」に対し、クーリングウェア「フリーズテック」を公式ウェアとして提供し、さらにスイス製腕時計「ルミノックス」による公式サポートも行っています。帰国した6月9日には、株式会社リベルタのフリーズテックおよびルミノックス担当である大津が関西国際空港に駆けつけ、花束の贈呈を行いました。



チームリーダー：井上さん コメント

今回の大会は、日本では経験できないような施設を使ったり、実際の災害現場で起こり得るような想定など、とても貴重な経験が出来ました。建物構造の違いやスイスならではの橋を使ったり今までにない救助活動も行いました。

優勝を目指していたので悔しさはありますが、それも一つの評価として受け止め、最も大切なのはこの経験を次にどう活かしていくかだと考えています。この学びを日本に持ち帰り、チームで共有しながら、今後も頑張っていきたいと思います。

大会期間中、気温はそれほど高くはありませんでしたが、フリーズテックは、汗をかいたり濡れたりする場面でも速乾性があり、快適に過ごせました。ルミノックスについては、視認性が非常に良く、安心して使うことができました。特に、暗所でロープを使ってアクセスする場面では視認性の高さが役立ち、時間の管理もしやすかったです。

◆GRIMP JAPANとは

GRIMP JAPANは国際的な安全水準に基づいたロープを使用した救助技術の普及と習得を目的として各種活動を行なっています。国際的な規格に準じた資器材や救助手法を用いた、より高度で安全な救助活動の技術を日本国内に普及させることで、救助技術の向上を目指し、近年、毎年のように発生している大災害、複雑多様化の傾向にある都市災害、アウトドアブームと共に増加する山間部や河川での事故など、あらゆる災害に対して、地域住民の安心安全に寄与することを目的としています。

◆ロープレスキューとは

国際的な規格に基づく資器材を使用したロープによる救助技術。ビルや工場、地下道などのあらゆるロケーションでロープを使用して救助を行う。また、山岳・渓谷・崖・閉所などロープの補助無しでは作業が難しい場所や鉄塔や洞窟など足場が不安定で高低差がある場合にも用いる救助手法である。ロープを使用した組織的救助活動の現場で、より安全、確実、迅速に実施できるこの救助手法（ロープレスキュー）は、ヘリや車が進入できないような場所での高度な救助活動も期待でき、どのような環境下でも安全で的確に命を救えるよう救助活動を行う。

◆JAPAN WEST 9PM（ジャパン ウェスト ナイン ピーエム）とは

JAPAN WEST 9PMは、「9PM」が9 Prefecture Meeting（中国地方の5県と四国地方の4県）を意味するように、中国・四国地区の精鋭消防士たちによるレスキューチームです。このチームは数々の国際ロープレスキュー大会で優勝を果たしており、特に世界的に有名なロープレスキュー大会『GRIMPDAY』では、日本初となる優勝を成し遂げました。JAPAN WEST 9PMは世界最高水準のレスキュー技術を誇り、各地域で日常的に技術向上のための勉強会を開催するなど、精力的に活動しています。

メンバーは中国・四国地方の各県からリーダー格の消防士が集まっており、海外大会への挑戦を目的に結成されています。活動は主に休日に行われており、装備や遠征費用はメンバー個人が負担しています。活動可能日や費用の制約により、毎回メンバーを入れ替えつつ、継続的に挑戦を続けています。また、中四国地域のみならず、日本全体のロープレスキュー技術の高度化と標準化を目指して活動を行っています。

フリーズテックウェア 特長 <汗と風で驚きの冷感が持続する(※1)“氷撃”クーリングウェア・ギア>

汗と風で驚きの冷感が持続する(※1)フリーズテック。生地裏側に「氷撃」冷感プリントを施しているのが特徴となり、このプリントが汗や水分を吸収すると、その吸熱特性により生地温度が下がり、冷感を付与します。

さらに、風を受けることにより冷感を強く感じることができるため、ツーリングなどのバイク走行時はもちろん、炎天下での屋外作業でもご活用いただいています。

※1 冷感プリントが水分に反応している間。メーカー調べ、涼感性能評価試験。実使用環境では冷感の感じ方に個人差があります。

更に、フリーズテック「氷撃α(アルファ)」は、先進技術を結集させたことで素材自体が衣服内温度の上昇を自動コントロール。(※2.3) 酷暑環境や体温上昇などで熱せられる衣服内温度を快適域に近づける効果により、氷撃冷感プリントの冷感効果をさらに高めた商品。冷感効果はもちろん、衣服内は爽快性(※4)をキープ。酷暑の中、屋外で長時間作業される方やスポーツされる方に適した冷感ウェアです。

※2 発汗シミュレーション試験による(ユニチカガーメントテック)

※3 接触熱移動性試験による(ユニチカガーメントテック)

※4 衣服内温度の上昇をコントロールし、快適な温度帯に近づけることにより得られると考えられるものです(自社調べ)



他国のチームとの交流の際、フリーズテックのウェアや冷感ミストを配布し、製品についてご紹介もしていただきました。

GRIMPDAY大会事務局の方だけでなく、ドイツ・カナダ・ベルギーチームの隊員の方たちも、商品にとっても興味をもっていただきました。

LUMINOX

SWISS MADE

ルミノックス 特長

<過酷な環境で役立つエッセンシャル・ギア>

①【自己発光システム ルミノックス・ライト・テクノロジー】

昼夜を問わず、最長25年もの間発光し続ける自己発光型イルミネーションシステム。光を溜めて発光する蓄光時計のような光源も不要で、バックライトボタン操作や電源なども一切不要。瞬時に計時を認識できる視認性を実現。

このルミノックス・ライト・テクノロジーは、針や文字盤、ダイヤルのほか、長短針や秒針に搭載されている。

②【世界のエリートが認めた性能】

1993年、ルミノックス・ライト・テクノロジーに着目した海軍特殊部隊NAVYSEALSから要請を受け、視認性、防水性、耐久性、軽量性など、あらゆる要求をクリアする腕時計を開発。「過酷な条件での高い機能性」こそがルミノックスが誇る開発コンセプトである。



JAPAN WEST 9PM
チーム採用モデル Ref. 1003ICE

